

「京町家から発想する新たな都市居住」 オランダから建築家を迎えて

THE MACHIYA AS AN INSPIRATION FOR NEW CONCEPT FOR DWELLING What we can learn from the Machiya for the dwelling models of today?

オランダより、都市住宅としての京町家の空間構成を中心に研究されている建築家ビルギット・ユルゲンハーケ氏 (Dr. Birgit Jürgehake) を迎え、二国間の都市住宅の違いや、建築家・山本理顕氏へのインタビューを通じて得た、都市構造のイノベーションにおける京町家の可能性に関する知見についてもお話しいたします。また、オランダのリノベーション建築に造詣の深い笠原一人氏より、オランダでは歴史的建造物をどのように活かし都市の魅力を発信しているか、都市住宅への転用事例を中心にご紹介いただきます。

【日 時】 平成30年11月8日(木) 午後7時～9時

【場 所】 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム2

【参 加】 無料 要申込



ビルギット・ユルゲンハーケ 氏

Dr. Birgit Jürgehake

建築家、デルフト工科大学建築学科准教授。工学博士。オランダの Mecanoo 建築事務所、Kees Christiaanse 建築事務所を経て、現職。住居学、都市居住に関する研究が専門。まちセン主催の「京町家アーティスト・イン・レジデンス」において京町家の空間構成等について、吉田家住宅「無名舎」をはじめ複数の京町家にてフィールドワークを行った。

笠原 一人 氏

近代建築史・建築保存再生論専攻。京都工芸繊維大学助教。1998年京都工芸繊維大学大学院博士課程修了。2010-11年オランダ・デルフト工科大学客員研究員。日本建築学会近畿支部近代建築部会主査。DOCOMOMO Japan 幹事。住宅遺産トラスト関西理事。共著書『関西のモダニズム建築』（共著、淡交社、2014）、『村野藤吾の住宅デザイン』（共著、国書刊行会、2015）ほか。

通訳 山口 吾往子 氏（日英・逐次通訳）

【申込方法】

下記の窓口まで電話、FAX又は電子メールでお申込みください。

（催し名、開催日、氏名、電話番号をお伝えください。）

【お申込み・お問合せ】

公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

電話 075-354-8701 FAX 075-354-8704

Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp

【会場】ひと・まち交流館 地下1階

京都市景観・まちづくりセンター

ワークショップルーム2

【住所】京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
（河原町五条下る東側）

FAX 申込用紙 FAX 番号 075-354-8704
ふりがな
氏名
TEL(連絡先)

